



木童通信 vol.13

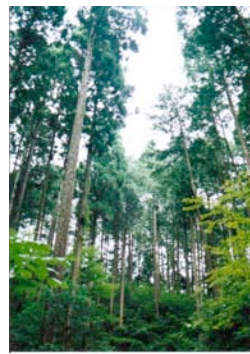
平成20年2月発行

木童 東京ショールーム

open 月～金 10:00-18:00 土 11:00-17:00
close 日・祝 (事前予約いただければ日祝の見学も可能です)
東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ1F

TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126
URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

★不連続シリーズ 木のうんちくと知識 第一弾「杉」



日本固有の品種であり、最も多く植林されている木。200以上の品種があり、白蟻に対する抵抗力のある品種や曲げ易い品種なども作られている。また、植林や育林の技術により、多くの用途に応えることが出来る。建築では、柱、梁、*1土台、羽柄材(間柱、筋違、根太)等の構造材から床材や壁材、枠材や化粧材等の造作材、建具材などの全ての建築材として使用されている。製品では酒樽、味噌・醤油樽、桶などの容器から、箸や扇子の骨などの小物まで作られています。



構造材から造作材まで
全て杉で作られた家

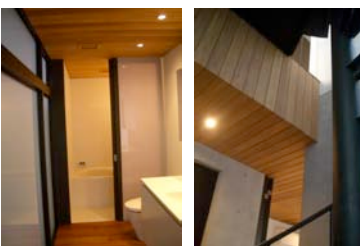
【杉の特長】

- ① **加工性が最も良い。** 柔らかく弾力があるため、めり込み力があり、釘やコミ栓に対して保持力が高い。
- ② 函館以南のほとんどの土地で育成が可能。成長が早く約60年で安定した材となるため、**安定供給が出来る。**
——欠点として、「強度が劣る」「縮む」「乾燥が難しい」等とされていますが、優秀な製材所や木童のような木の専門の者が関わる事によって、その欠点を補って余りある良材を*2安価で供給出来るようになっています。

*1: 沖縄では、家白蟻が多く、その害に堪える事の出来る宮崎産の杉が土台に使われています。
*2: 戦後植林した多くの杉が、伐期を迎えていることと、節有り材を嫌わないで選ぶことで、価格を抑える事ができます。

★家づくりの現場から① ～I邸 設計：彦根建築設計事務所～

都内の閑静な住宅街。黒の外観が目目を引くI邸。こちらに木童が納めた材は、**かねり杉上小材**。一部**準不燃処理**(※特注品)を施しました。車庫・アプローチから玄関ドアを開けてず〜っと奥の居室や洗面室まで、1F全体にかねり杉の天井が連続していきます。白い壁に映える落ち着いた茶色は、床のチーク材に合わせて施工後に着色されました。「杉=和風」と思われがちですが、木造でなくても、国産材でない木との組み合わせでも、デザイン次第で先入観を吹き飛ばす仕上がりになります。現場でも際立った主張はせずにデザインの一部を助ける良い働きをしていました。



*** 木童の特殊材 ***
「難燃処理材」「準不燃処理材」は「から松」にて規格品を持っていますが、ご要望に応じて「杉」や「桧」でも作る事が可能です。また完全特注品として「不燃材」も認定を取っているものがあります。木童の難燃材は、薬剤注入処理→乾燥→養生の工程を経て出荷致しますので、施工後の寸法変化が少ないのが特長です。(薬液たれ切り出荷の場合は、乾燥縮みが大きく見られます。)認定番号は最新**カタログP.19**をご参照下さい。

★家づくりの現場から② ～下北沢 設計：島田建築設計事務所～

下北沢の駅から歩いて数分、**ビル全体リフォーム**の最上階はオーナー宅です。オーナーの家づくりのイメージはエスニック調!床には「**道産なら**」を使い、シックな空間を作り出しています。階段や壁枠の曲線との相性が良いですね。お風呂場には壁と天井に「**能登ひば**」。ひばの香りと風合いでリラックスできるのは間違いなし。



★家づくりの現場から③ ～A邸 設計：堀部安嗣建築設計事務所～



「これは杉の大トロの部分です。」

設計の堀部さんはお施主さんにそう説明されたそうです。付け加えるなら「杉の節有り材の中で大トロ」でしょうか。

東京郊外にできた杉の格子が目につくこの住まいは、『**相生杉 厚=30巾=220mm**』を全室の床材としました。



白い漆喰の壁と繊細なディティールの

壁面に対して、どん!大きくある杉床は、

お互いに主張がかみ合って落ち着く空間

に仕上がっていました。

木童のこだわり!ここが大トロ!
通常はこの産地では40年程度で切られる杉ですが、60年以上の原木を選び、さらに節目が一番少ない2番玉(根本から4mから8m)を選んでいます。その後葉付き乾燥で色味を深くし、天然乾燥+低温人工乾燥で木の収縮をかなり抑えているので、巾220mmでも安心して使用していただけます。それが節有りだけど大トロ!の理由です。

★幅広天板が入ります

木童セレクトの天板は、“少し寸法が足りないけど木目が良い”とか、“ちょっと割れや節が有るけどお値打ち品”だとか、今まで家具の観点よりもあくまで木材の一部として選ぶ場合が多かったのですが・・・。

今回の新しい天板は、『**しっかり寸法重視**』のものが入りました!

【目玉の3枚】.....



★威風堂々 賞禄の屋久杉
いまや入手困難。しばらく入らなかった銘木級の板。

2000×1050×66mm
¥756,000-



★上品なヤマザクラ
木目の美しい長野県産サクラ材。オイル仕上げ後が楽しみ。

2200×650~840×75mm
¥630,000-



★ほぼ無欠点のヤマクルミ
素直な姿形で使いやすい。玄人好みの人気樹種。

2300×約780×58mm
¥567,000-

目詰まりが良く大きな板は移動が大変ですが、「良いなあ〜」と言って「思わず撫でてもらえる」自信のある板ばかりです。ぜひ実物を見にショールームへお越し下さい。



★柿渋展で好評だった“消臭/空気清浄機”



セット価格 ¥14,800-
空気清浄機+柿渋発酵液(1本)
柿渋発酵液 ¥5,250-
300ml(毎日使用で約2ヶ月分)

バスケットボール大の黒い球体、これの正体は『加湿もできる空気清浄機』です。今年の冬にはちょっと遅いかもかもしれませんが、先月の柿渋展で大変好評だったのでご紹介致します。どこに柿渋が利用されているかと言うと...水と一緒にキャップ1杯分の柿渋発酵液を入れて稼働させると、加湿+空気清浄機能に消臭が加わるという優れたモノ。デザインもお洒落で、店舗などでも映えそうです。空気が乾燥する季節には、加湿することで、住む人だけでなく無垢の木にも優しい環境が生まれます。

住空間の快適な環境づくりにご一考下さい。

木童 NEWS ラインナップ

- 第41回企画展 1/28(月)~2/2(土) 木の家大すきの会 最終日 13:30~セミナー予定
- 第42回企画展 2/12(火)~23(土) 「伝統の技と道具」展 アルベリ(十工務店)
- 第43回企画展 2/25(月)~3/1(土) 木の家大すきの会 最終日 13:30~セミナー予定
- 第44回企画展 3/10(月)~29(土) 未定
- 第45回企画展 3/31(月)~4/5(土) 木の家大すきの会 最終日 13:30~セミナー予定
- 木の家づくりご相談随時受付しています。現在木童で紹介した建築家とのプロジェクト3件が進行中!